

TKT0004

トレイハンガー (L400 × W30mm)

「見せる収納」として古くからスウェーデンで愛されてきた伝統的なアイテムの一つ。一般ワークショップでは「初級4コース」にあたります。六角形を規則正しく並べたような形をベルト状に長く、2本編み進めていきます。短辺 350mm 以下のトレイを想定していますが、材料には少し余裕があるので、ご自宅にあるトレイと合わせながら制作することができます。材料は天然素材で、編み方により強度に個体差が生まれ、経年経過による劣化も使用環境に影響されるため、耐荷重は「標準サイズのトレイ 1 枚分」と考えてください。

- 【完成サイズ】: 約 L400 × W30mm
(ベルト 2 つ折り時 / 1 本あたり)
- 【面取り作業】: 必須
- 【なめし作業】: 必須
- 【制作時間】: 約 2 ~ 3 時間
- 【動画視聴】: あり



【スペック】

- ベルト (約 W10 × L1600 ~ 1800mm × 8 本)
- 木製リング × 1 個
- 革ベルト (500mm) × 1 本
- レシピ (本紙)

【必要な工具】

< 必須工具 >

- ラスタ
- 木製ピンチ
- ハサミ
- 定規
- 鉛筆
- なめし道具 (オリーブオイル、タオル、小皿)
- 穴あけパンチ
- 千枚通し

< 状況により必要となる工具 >

- カッター
- 輪ゴム
- ポンド (セメダイン社スーパーX ゴールド (XG) < 推奨 >)

【動画視聴方法】

YouTube を視聴できる最新のブラウザ、オペレーティング システム、良好なインターネット接続が必要です。PC 操作方法や動画操作手順はサポート外ですので、お身内やご友人などお分かりになる方にお聞きください。
※最新バージョンの Google Chrome、Firefox、MS Edge、Safari、Opera
※500 Kbps 以上のインターネット接続システム要件



タブレットやノート PC などの環境で閲覧いただくのが一番オススメですが、それほど古くない普通のスマホ(らくらくフォンなど制限のあるものは除く)をお持ちであればほとんど問題ないと思われます。ただ画面が小さいのでわかりにくい箇所もあるかもしれません。
※動画 URL を一般に公開することを固く禁じます。
※休会・退会された場合は、視聴することができなくなります。

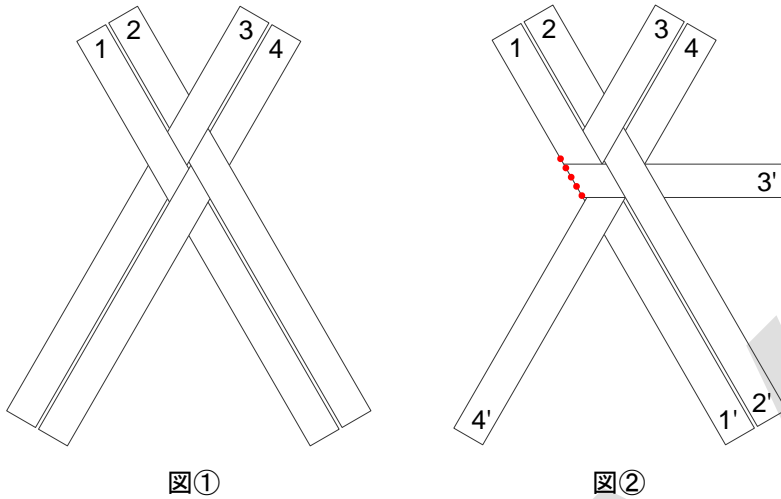
【制作前に一読ください】

- 本紙を参照しつつ、**動画解説に主軸を置いて進めていきます。**
また、講座修了者を対象としているので、基本的な工程は解説を省略していることがあります。
- 制作前には、「**スペック**」や「**必要な工具**」が揃っているか確認ください。

1. 編み上げる

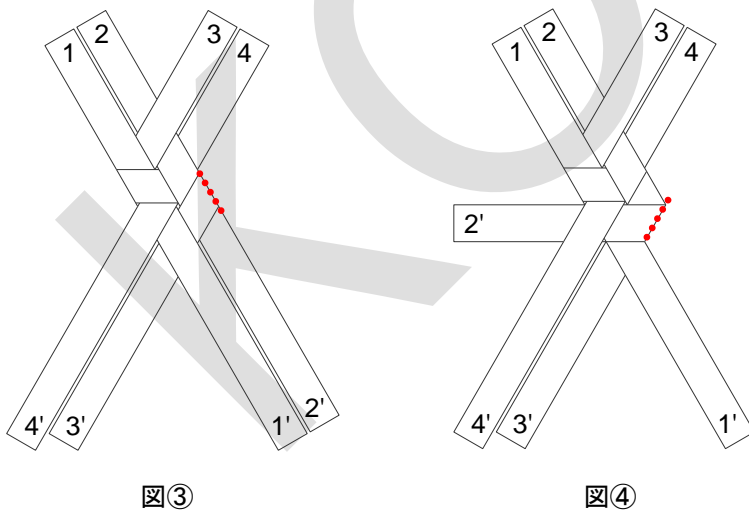
バンド止めて延長されているベルト4本1組で編むことで、トレイを支える2本のベルトを制作していきます。

- 1-1. 赤印側を手前にして、4本のベルトを図①のように井桁状に並べます。
- 1-2. 図①の「3'」のベルトを図②のように「1」のベルトに沿って手前に折り曲げ「2'」のベルトの下に通します。

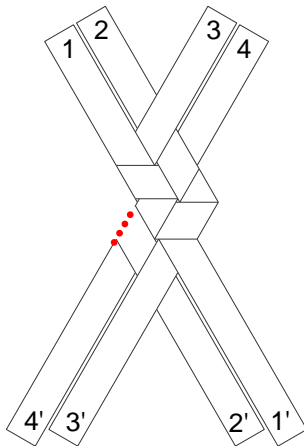


図②の状態がこれから編み上げるスタート直前の基本形になります。
途中で休憩をしたり、迷ったりしたときはこの状態に戻してから再スタートしていきましょう。

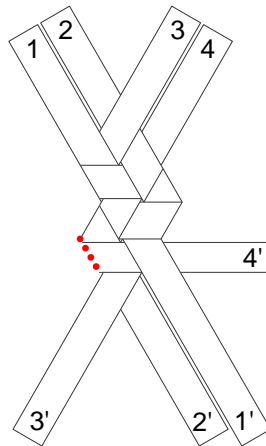
- 1-3. 図②の「3'」のベルトを図③のように「2'」のベルトに沿って手前に折り曲げ「1'」のベルトの下に通します。
- 1-4. 図③の「2'」のベルトを図④のように「3'」のベルトに沿って手前に折り曲げ「4'」のベルトの下に通します。



- 1-5. 図④の「2'」のベルトを図⑤のように「4'」のベルトに沿って手前に折り曲げ「3'」のベルトの下に通します。
 1-6. 図⑤の「4'」のベルトを図⑥のように「2'」のベルトに沿って手前に折り曲げ「1'」のベルトの下に通します。



図⑤



図⑥

- 1-7. 以降、1-3. ~1-6. と同じ手順を 38 回繰り返していきます。
 大き目のサイズのトレイを収納したい場合は、もう少し編み進めても大丈夫です。

ただ文字で解説していくと表記している数字がずれていき混乱しますので、以降は、感覚的に進めていった方がわかりやすいので動画でご紹介します。

<作業手順>

右上 ⇒ 右下 ⇒ 左上 ⇒ 左下

- 1-8. 1本(4本1組)編み上げましたら、もう1本(4本1組)を同じ作業で編み上げます。
 1-9. 編み上げ途中にはみ出した箇所(ボンド接合部)はハサミでカットして形を整えます。

2. 両端を始末する

- 2-1. 動画を参考に、両端(計4ヶ所)が六角形になるように始末します。
 2-2. 穴あけパンチを使って、4ヶ所穴を空けます。

3. すべての部品を合わせる

- 3-1. 動画を参考に、編み上げた2本のベルトと木製リングを革ヒモを通して固定すれば完成です！